

鳥取県「アルコール健康障害支援拠点」機関 渡辺病院のご案内

渡辺病院では2016年5月、県の委託を受け「アルコール健康障害支援拠点」機関として、アルコール健康障害についての普及啓発や相談対応、専門的な治療等を行うことになりました。病院には、看護師・精神保健福祉士による「相談支援コーディネーター」を配置し、関係機関との連携を含めた各種相談に応じるようにしています。

アルコール依存症その他の多量の飲酒、未成年者の飲酒、妊婦の飲酒等の不適切な飲酒による心身の健康障害を「アルコール健康障害」と言います。不適切な飲酒のためご本人の健康が損なわれるばかりか、飲酒運転をはじめとする事故やケガなどのトラブルが生じます。一方では、ご家族や友人、職場の同僚などいろいろな方がどこに相談していいかわからず、対応に困っている現状があります。

アルコール健康障害のある方及びご家族。医療・保健・福祉担当者。自助グループで回復に取り組んでいる方。民生委員、保護司など関係者・関係機関担当者など。お困りのことがあれば早目にこちらにご相談ください。

平日の9:00~17:00に相談表を作成し、本人・家族、かかりつけ医等からの相談支援を行います。夜間当直帯に電話をいただいた場合は、申し送りの上、後日、直接電話を受けるか相談面接を行います。出前相談や関係機関との連携業務についても、同様に相談支援コーディネーターが日程調整等を行いません。 ※相談は無料です。

支援拠点の活動として2017年度も「動機づけ面接法」や家族への相談対応などの研修会を順次開催します。昨年度末に支援拠点機関のホームページを開設しました。関連資料やリーフレットを取りそろえ、積極的な研鑽を心がけ、地域での健康活動における出前講座や自助グループ等の活動支援に取組みます。☞「鳥取県アルコール健康障害対策推進計画」は<http://www.pref.tottori.lg.jp/255895.htm>にて入手可

相談窓口 相談支援コーディネーター（精神科外来および医療相談室）

受付時間:平日 9:00~17:00 TEL 0857-24-1151/FAX 0857-24-1024

鳥取県 アルコール健康障害支援拠点機関
社会医療法人 明和会医療福祉センター

渡辺病院

〒680-0011 鳥取市東町3丁目307

URL:<http://www.t-alcsien.jp/>

(支援拠点機関メーリングリスト)

E-mail: t-alcohol-ml@mmwc.or.jp

○情報共有にご活用ください。



2017年 10月 吉日

関係者各位

社会医療法人 明和会医療福祉センター 渡辺病院
院長 渡辺 憲
副院長 山下陽三

2017年度 鳥取県アルコール健康障害支援拠点機関事業
依存症研修会開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より当院の運営につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

鳥取県アルコール健康障害対策推進計画の取組として、渡辺病院が「アルコール健康障害支援拠点」機関として指定を受け、「相談支援コーディネーター」が配置されています。この事業の一環として今年度も3回の研修会を企画しました。依存症治療支援関係者の皆さまを対象に、アルコール健康障害とその治療についての理解を深め、依存症治療の質の向上と地域連携を強化することを目的としています。

つきましては、ご多用とは存じますが奮ってご参加頂きますようご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。

記

□第34回中国・四国アルコール関連問題学会 鳥取大会 <<プレ企画>>

「面接技法と回復への支援」研修会

日時：2017年9月1日（金）14：00～17：00、場所：とりぎん文化会館2階第2会議室

- 「面接技法を学ぶ」：佐藤 嘉孝氏（岡山県精神科医療センター 作業療法士）、
- 体験談（メッセージ）：鳥取県断酒会員・家族、鳥取ダルクスタッフ
- 「鳥取県のアルコール健康障害対策と支援計画」：相談支援コーディネーター

■「依存症者への動機づけ面接法を学ぶ」研修会

講師：後藤 恵 氏（成増厚生病院）

日時：2017年12月9日（土）14：30～17：30

場所：鳥取県西部医師会館 3階講堂（米子市久米町136）

内容：依存症者への動機づけ面接法の講義及び実技練習など。

□「依存症治療と家族への相談支援（CRAFT）」研修会

講師：吉田 精次 氏（藍里病院）、日時：2018年3月16日（金）14：00～17：00、
場所：鳥取県東部医師会館（鳥取市富安）、内容：CRAFTなど本人・家族の相談支援について実践的に学ぶ

（各研修会は、参加費無料です。資料準備のため、要・事前申し込み）